

**跨座型都市交通モノレール  
【標準大形モノレール】  
システム構成アルバム**

**一般社団法人 日本モノレール協会**

# 跨座型都市交通モノレール 【標準大形モノレール】

## システム構成アルバム



跨座型モノレールが都市交通用として登場したのは、1964年東京オリンピックの年でありその歴史は60年になる。これまで幾多の改良、開発を重ね今日に至っている。この努力の結果、都市交通機関として認められ、国内、海外にいくつもの路線が誕生した。

跨座型モノレールの最大の特長は都市美観に寄与することである。今後「標準大形モノレール」を基本形として、さらなる技術開発に挑戦する。

本アルバムは、このモノレールシステムを構成する仕組みをビジュアル誌としてまとめたものである。計画を進めるにあたって参考にして頂けたら幸いである。

### 目 次

|                             |    |              |    |
|-----------------------------|----|--------------|----|
| システム構成仕様                    | 1  | 信号保安・保安通信    | 11 |
| 跨座型モノレールの歴史                 | 2  | 電力線路・弱電線路    | 12 |
| 道路とモノレール                    | 3  | 車両基地（車両基地設備） | 13 |
| 標準軌道構造                      | 4  | 運行管理・設備管理    | 14 |
| 特殊軌道構造<br>(鋼軌道桁、モノレール橋、分岐橋) | 5  | 安全対策         | 15 |
| 駅（駅設備）                      | 6  | 救援対策         | 15 |
| 車両                          | 8  | 環境対策（都市美観）   | 16 |
| 受変電                         | 10 | 車両デザイン       | 18 |
|                             |    | 建設工事         | 20 |